

ささえあい



かわら片版

地域名

ほうじょうづ
放生津

事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える、地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業です。子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときはお互い様」の気持ちで、他人事ではなく我が事として、助け合い・支え合いができる地域のつながりを作ります。

目指すもの

1 高齢者の**健康寿命**を伸ばそう

2 要支援者の**重度化**を防ごう

3 **見守りあい、助けあい**ができる地域を維持しよう

事業の流れ

地域の皆さんが集まり、地域の強みや弱み、自分たちにできることを話し合う**地域課題会議**を開催します。ここで出た意見をこれからの地域づくりに反映させるために**地域づくり計画表**を作成します。これに基づいて地域課題解決に向けた様々な**活動**を地域の皆さんで実施していきます。

地域課題会議

地域づくり計画表

活動

地域の方向性を決める、活動の羅針盤！

地域づくり計画表

課題（ニーズ）

- ・ひとり暮らし世帯や高齢者世帯が増えている。世帯数や人口及び子どもの数も減少してきている。
- ・商店経営者の高齢化の為、後継者不足で閉店する店が相次いでいる。買い物に困っている方が増えている。べいぐるんの活用はできるが、行きたい店への直行ではないので日々の買い物に支障が出ている。
- ・認知症高齢者の増加が心配である。高齢者への対応や認知症への理解が必要である。
- ・隣近所の繋がりが薄くなってきており、空き家も増え、災害時の不安がある。

目標（目指す地域像）

- ・自分の健康は自分で守る。
- ・健康寿命を延ばす。
- ・若年層や子どもも交わる、つながりある地域づくりを目指す。
- ・日常的に必要な支援（買い物、除雪等）が受け入れやすい体制づくりを形成していく。
- ・住民が認知症について正しく理解し、さりげない見守りや声がけ・相談しやすい環境を目指す。
- ・防災（自助・共助）の必要性を根付かせる。

計画（取り組むこと）

- ・現在、活動をしている「いきいきサロン活動」や「100歳体操」のグループが継続出来るような環境を整えていく。
- ・コミュニティセンターで実施している100歳体操のグループにおいては、生涯学習事業や各団体との行事と共催をし、海王居宅支援事業所の協力のもとミニ講座等も開催していく。
- ・各団体と連携を図る為に、世話役の方が集まる情報交換会を開催し、情報共有や各グループの活動内容の状況確認を行う。
- ・子ども食堂の開催日に合わせて子ども達が集まる場所を提供する。
- ・ケアネット活動については民生委員が中心となり、地域での見守りを実施する。
- ・地域の行事を紹介し、多くの住民の方に社会参加してもらうよう、また、利用してもらうように情報発信する。
- ・自主防災組織を活用し、防災訓練を実施していく。・認知症サポーター養成講座等を開催。
- ・既存の商店に配慮しながら、買い物に困っている自治会に移動販売車の紹介をしていく。



やってみました！ご報告 活動

射水市地域提案型市民協働事業

「みんなで考えよう！自主防災の必要性！」



避難所開設訓練を実施して



活動日 令和6年11月24日(日)

内容 9時00分～11時00分

場所 射水市立新湊中学校
(近隣住民対象)

能登半島地震の前から HUG(避難所運営ゲーム)などで非常時に備えていましたが、発災時は休日のため施設されている避難所内に入ることや避難者の確認の難しさが問題となりました。

そこで、令和6年11月24日(日)に新湊中学校へ避難する地区の訓練に合わせて、住民による避難所開設を FMB 方式のカード型指示書により実施しました。

参加者は住民、関係機関合わせて200名ほどで、住民避難、避難所開設、防災講話、仮設テント、消火器取扱いを行いました。

避難所開設訓練では、スタッフの任命、施設の安全チェック、体育館内の居住スペースの確保、避難者名簿の作成を行い、スムーズに施設管理者に引き継ぐことを目的としました。

訓練開始から体育館への避難者収容まで20分でした。

改善点としては出入口付近の混雑、正確な名簿作成、備蓄品の少なさなどでした。今後に生かしていきたいと思っています。

活動日 令和7年6月8日(日)

内容 9時00分～11時00分

場所 射水市立新湊放生津小学校
(近隣住民対象)

昨年11月の新湊中学校に続き、FMB方式※1による住民主体の避難所開設訓練を6月8日に新湊放生津小学校で実施しました。南海トラフ地震でインフラ・建物被害が発生している想定としました。

今回も、協力機関を含め約220人の参加があり、うち学校に隣接する姫野地区から22人が参加されました。

訓練の特色として、スマホ入力による避難者情報の登録を射水ケーブルの協力で実施しました。入力されたデータにより行政の支援が早く的確に行われるほか、別の避難所間での安否確認を瞬時にできることを目的としています。

今回は紙ベースの避難者名簿も併用し、入力を補助する係も決めていましたが、記入情報とデジタルデータとの人数差、項目選択ミスが多少あり、確実なチェック体制とより簡易な入力方法を検討していく必要性を感じました。

※1 FMB……「ファーストミッションボックス」避難所運営キットと呼ばれ、誰でも避難所を開設・運営できるように初めに(ファースト)やるべき任務(ミッション)を記載した「避難所運営マニュアル」と最低限必要となる物品を入れた箱(ボックス)です。

お知らせ

《令和7年度ミニ講座開催予定》

- ・5月22日(木)「訪問看護師ってなあに?!」※実施済み
- ・8月7日(木)「ひろ子ばあちゃんの転倒予防」
- ・10月9日(木)「しばお君がくるよ!」
- ・12月18日(木)「ミニクリスマス会」※申し込みが必要

場所:放生津コミュニティセンター 集会室

時間:午前11:00～

※どなたでも参加OK! 百歳体操(午前10時～)参加OK!

お問合せ

放生津コミュニティセンター

TEL:0766-82-8460

所在地:射水市立町10-20



◀地域支え合いネットワーク事業の紹介動画はこちら



◀過去のかわら版はこちら

※このかわら版は、各地域コミュニティセンター、各地域包括支援センターにも配布しております。

編集後記



百歳体操の場が、11か所に増えました!お世話してくださる方に感謝です。

「たかが百歳体操!されど百歳体操!体操はどこに効いているのか意識しながら行いましょう!寝てはいけませんよ!ポーッと情性でしないでね!」皆さんにいつも叱咤激励をしています。最近は、笛やら太鼓やらで遠のく意識を鼓舞させるため、あの手この手で雰囲気を変えています。「あ～うるさい!」と言われながらも、音が聞こえているという確認ができるので構わずにドンガラびっぴ♪ドンガラびっぴ♪とうるさくしています。(笑)

校下の参加者の皆さんへ
会場へ来るだけでも運動になっています。百歳体操は、自分のためだけの時間ですよ!

吉野 富士子

第3層生活支援コーディネーター



放生津 地域の担当は...

新湊東地域包括支援センター

TEL:0766-86-8739 FAX:0766-86-3381

所在地:射水市七美882番地1(ケアハウス万葉1階)

私たちも
お手伝いします!



射水市地域福祉課

TEL:0766-51-6625 FAX:0766-51-6657

所在地:射水市新開発410番地1